

## ● 新規購入図書紹介

図 書 名	著 者 / 編 集 者	出 版
<b>政治・社会</b>		
全国市町村要覧 令和05年版	市町村要覧編集委員会 編	第一法規
生活保護手帳 2023年度版	中央法規出版	中央法規出版
シリーズ・現代社会学の継承と発展 4 福祉と協働	金子勇・吉原直樹 三重野卓 編著	ミネルヴァ書房
発達障害児者の“働く”を支える 保護者・専門家によるライフ・キャリア支援	松為信雄 監修 宇野京子 編著	クリエイツかもがわ
<b>経済・産業</b>		
部下を活かすマネジメント“新作法”	前川孝雄	労務行政
仕事で悩まない人の相談力	船見敏子	WAVE出版
銭湯から広げるまちづくり 小杉湯に学ぶ、場と人のつなぎ方	加藤 優一	学芸出版社
<b>教育</b>		
学びなおしの月灯り 夜間中学校物語	渡邊靖志	ブイツーソリューション
こころの安全・安心をはぐくむ不登校支援 子どもの心をいやすポリヴェーガル理論に基づく	高山恵子・花丘ちぐさ 浅井咲子・濱田純子	学事出版



お年始をいかがお過ごしになりましたか？  
新年を迎え、新たな気持ちで初詣へ出かけた方もいらっしゃるでしょう。

その年の干支にまつわる寺社仏閣の特集をテレビ番組などで見ることも多いですね。  
寅年には虎の置物で賑やかな奈良の信貴山朝護孫子寺、卯年には狛犬ならぬ狛うさぎが  
出迎えてくれる京都の岡崎神社が、それぞれ話題になりました。もちろん私も行きました！

さて、本年は辰年。

「龍」は、仏教においての守り神であり、また水を司る神でもあることから、  
お寺の天井画（多くは禅宗寺院）に描かれているとのこと。  
天井より修行の場を見守り、またお寺を火災から守ってくれているのですね。  
京都の天龍寺や建仁寺の天井画は有名なもので、皆様方も寺院を拝観した折に、  
目にしたことがあるのではないのでしょうか。

和歌山市六十谷の法然寺でも迫力ある「龍」の天井画が拝見できるようです。  
日本画家として和歌山県内初の日本芸術院会員にもなられた清水達三氏により  
奉納されたもので、お披露目された2016年当時には県内でニュースにも取り上げられました。

外出がしやすくなった本年は「龍」にまつわる場所をめぐってみるのも良さそうですね。  
天高く昇る龍が如く、皆様方にとりまして飛躍の年となりますよう祈念いたします！  
本年も「和歌山市議会図書室だより」をよろしく願い申し上げます。

